

入札説明書

コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務

入札日 令和7年5月19日(月)

令和7年5月

徳島県 企画総務部 情報政策課 行政DX推進室

この入札説明書は、本件調達に関し、関係法令及び本件調達に係る公告に定めるもののほか、一般競争入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ遵守しなければならない事項を明らかにする。

1 入札に付する事項

（１）調達する物品等

コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務

（２）調達する物品の規格、機能、特質等

コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務仕様書（以下「仕様書」という。）のとおり。

（３）調達数量

２回線

（４）納入期限

令和７年７月１８日（金）

（５）納入場所

徳島市万代町１丁目１番地 情報政策課 行政ＤＸ推進室

2 入札に参加する者に必要な資格

（１）必要な資格

この入札に参加する者に必要な資格は、①から⑥までに掲げる事項のすべてに該当する者であることとする。

- ① 地方自治法施行令第１６７条の４の規定に該当しない者。
- ② 物品の購入等の契約に係る一般競争入札及び指名競争入札参加資格審査要綱（昭和５６年徳島県告示第２６号）第４条第１項の規定による審査により資格（以下「入札参加資格」という。）を有すると認められた者。
- ③ 徳島県物品購入等に係る指名停止等措置要綱に基づく指名停止の措置を受けていない者。
- ④ 本件入札に係る入札説明書及び仕様書（以下「入札説明書等」という。）の交付を受けた者であること。
- ⑤ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員（同条第六号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）に該当すると認められる者又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有すると認められる者でないこと。
- ⑥ 会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく再生手続開始の申立て又は破産法（平成１６年法律第７５号）に基づく破産手続開始の申立てがなされていない者。

（２）資格審査の申請の方法

２の（１）の②において、資格を有していない者は、一般競争入札参加資格審査申請書（様式第１号、この様式については徳島県ホームページからダウンロードするか、徳島県企画総務部管財課において配布されているものを使用すること。）に必要書類を添付して令和７年５月１５日（木）午後３時までに、下記に示す提出場所へ提出しなければならない。（申請内容について審査を担当する職員から説明を求められた場合はこれに応ずるものとする。）資格審査の結果については、申請者へ通知が行われる。

一般競争入札参加資格審査申請書の提出場所

徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁4階

徳島県企画総務部管財課 調度担当

電話 088-621-2067

ファクシミリ 088-621-2828

電子メールアドレス kanzaika_eshinsei@mail.pref.tokushima.lg.jp

3 担当する課の名称及び所在地

郵便番号 770-8570

徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁5階

徳島県企画総務部情報政策課行政DX推進室 プラットフォーム担当

電話 088-621-3266

ファクシミリ 088-621-2836

電子メールアドレス gyouseidx@pref.tokushima.lg.jp

4 入札説明書及び仕様書の交付について

(1) 期間

令和7年5月9日(金)から令和7年5月15日(木)午後3時まで

(2) 方法

徳島県ホームページより入札説明書及び仕様書を無料で配布する。

5 応札仕様書等について

(1) 本件入札に参加しようとする者は、入札しようとする物品等の仕様が、仕様書に示した特質等に適合するものであることを証明する書類等（以下「応札仕様書等」という。）を、県の指定する様式により、受領期限までに提出場所へ持参しなければならない。応札仕様書等の審査の結果、採用し得ると判断し「適合」とされた応札仕様書等を提出したものに限り、入札落札決定の対象とする。なお、県から応札仕様書等に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(2) 受領期限等

① 受領期限

令和7年5月15日(木) 午後3時まで

② 提出時間

土曜日、日曜日及び休日等を除く日の午前9時30分から午後5時まで（ただし、正午から午後1時までの間を除く。）

③ 提出場所

3に同じ

④ 提出方法

郵送又は持参（郵送による場合は、書留郵便とし、受領期限までに必着のこと。）

- (3) 応札仕様書については、徳島県の審査を経て入札参加資格を確認し、その結果は、令和7年5月16日（金）までに電子メールにより通知する。

6 問合せ等について

- (1) 仕様等に関する問合せについては、「コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務に関する質問書」を使用して行うこと。
- (2) 受付期限等
- ① 受付期限
令和7年5月14日（水）正午まで
 - ② 提出時間
土曜日、日曜日及び休日等を除く日の午前9時30分から午後5時まで（ただし、正午から午後1時までの間を除く。）
 - ③ 提出場所
3に同じ
 - ④ 提出方法
ファクシミリ（088-621-2836）、電子メール（gyouseidx@pref.tokushima.lg.jp）又は持参による（電話による問合せは不可）。
- (3) 問合せに対する回答は、令和7年5月15日（木）午後3時までに随時徳島県ホームページに掲載する。

7 入札手続等

- (1) 入札及び開札執行の日時及び場所
- ① 日時
令和7年5月19日（月） 午前11時
 - ② 場所
徳島市万代町3丁目5-3 共用 万代南1
 - ③ 入札書の提出方法
直接持参
- (2) 入札の方法等
- ① 入札の方法
「コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務」初期費用を含めた3カ年分の総額で行う。
 - ② 入札書の作成、提出等
入札書は所定の様式によるものとし、次に示す内容を満たしていなければならない。

ア 入札書には、入札金額、入札物件、入札保証金、入札年月日並びに住所及び氏名を記載しなければならない。
イ 文字はすべて「かい書」とし、インク又はボールペンで明確に記載すること。

ウ 「入札金額」はアラビア数字により記載し、訂正してはならない。

「入札金額」は、「コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務」初期費用を含めた3カ年分の総額を記載すること。代金の見積もりに当たっては、この入札説明書に記載した条件を満たすため要する経費一切を含めた金額を見積もるものとする。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

エ 「入札物件」は、物件名を明確に記載すること。

オ 入札参加者は、入札物件、契約条項等及び県の係員から指定された事項を承知の上、前号による入札書を作成し、封筒に入れて提出しなければならない。この場合において、代理人により入札させるときは、代理権を証する委任状を提出しなければならない。

カ 「住所及び氏名」は、次の区分により正確に記載しなければならない。

（ア）入札参加者は、住所及び氏名（法人、組合等にあつては当該法人、組合等の所在地及び名称並びに代表者の職名及び氏名）を記載すること。

（イ）代理人が入札する場合は、代理権を与えた入札参加者の住所及び氏名（法人、組合等にあつては当該法人、組合等の所在地及び名称並びに代表者の職名及び氏名）並びに代理人の住所、氏名を記載すること。

キ 入札参加者及びその代理人は、提出した入札書を書き換え又は撤回することができない。

ク 5の応札仕様書等の審査の結果、入札公告及びこの入札説明書に示した物品等を納入することができると認められない場合は、当該入札参加者にその旨と理由を記載した書面により通知する。この場合において、提出された応札仕様書等は返却しない。

③ 再度入札

開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がない場合において、直ちに再度入札を行う。

再度入札に参加できる者は、最初の入札に参加した者に限る。再度入札の回数は、原則として1回を超えないものとする。

最初の入札で入札書の内容不備により無効入札となった者も、再度入札には参加させることができる。

また、再度入札を行う場合においては、第1回目の入札前に提出した応札仕様書等証明書類の変更をしてはならない。

（3）入札の無効

次の各号に該当する入札は無効とする。

① 2に規定する入札に参加する者に必要な資格のない者の入札

② 記名のない入札

③ 入札事項を表示せず、若しくはその記載事項が不明確であり、または一定の金額をもって価格を表示しない入札並びに次に掲げるところによりした入札

ア 鉛筆、その他容易に改ざんできる筆記具で作成したもの

イ 金額をアラビア数字以外で記載し、または訂正したもの

ウ 「入札業務」で業務名の記載のないものまたは記載を誤ったもの

エ 「住所及び氏名」の記載を誤ったもの

④ 同一事項に対してした2通以上の入札

- ⑤ 他人の代理人を兼ね、または2人以上の代理をした者の入札
- ⑥ 代理人が入札する場合に委任状を提出しないでした入札
- ⑦ 前各号に掲げるもののほか、入札に関する条件に違反した入札

(4) 開札

この入札の開札は、入札の場所において、入札の終了後直ちに、入札者立ち会いのもとで行う。この場合において、入札者が立ち会わないときは、この入札に関係のない職員を立ち会わせて行う。

(5) 落札

有効な入札書を提出し、かつ、5の応札仕様書等の審査の結果、入札公告及びこの入札説明書に示した物品等を納入できると認めたものであって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格を提示した入札者を落札者とする。

落札者となるべき同価の入札をしたものが2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。なお、開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代わって本件入札執行事務に関係のない職員にくじを引かせ、落札者を決定する。

8 契約の締結について

(1) 契約の締結期限

落札者は、落札決定の通知を受けた日から起算して5日以内に県が指定する契約書により、契約を締結しなければならない。この期間に落札者が契約の締結をしないときは、その者の落札は効力を失うものとする。

(2) 契約条項を示す場所及び契約を担当する機関

3に同じ

(3) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(4) 入札保証金及び契約保証金

免除

(5) その他

落札者が、落札時から契約締結時までの間に徳島県物品購入等に係る指名停止等措置要綱に基づく指名停止の措置を受けた場合には契約を締結しないこととする。

落札者が、落札後に徳島県暴力団排除措置要綱に基づく排除措置を受けた場合には、契約を締結しないこととする。また、契約締結後に判明した場合は契約を解除する。

9 その他

入札参加者及びその代理人が、提出する書類については、別紙「提出書類一覧表」のとおりである。

入札参加者及びその代理人の本人確認のため、顔写真入りの身分証明書等の提示を求めるので、必ず持参すること。本人確認ができないときは、入札に参加できない。

10 情報公開について

入札結果、参加事業者名は情報公開の対象となり、公表するので、参加事業者はその旨了解の上入札すること。

提出書類一覧表

1 応札仕様書等提出時

(1) 応札仕様書等

応札仕様書等には「入札参加者の住所、商号、代表者職名、代表者氏名」を記入すること。

① 応札仕様書 1通

入札しようとする物品等の仕様が、入札公告及びこの入札説明書に示した規格、機能、性能等に適合するものであることを証明するものとし、応札仕様書に示す別添の様式に従い作成し、提出するものとする。仕様書に対し、入札参加者が提示しようとする具体的な内容（品名、メーカー名、機種及び型番、規格、機能、性能、数量等）を分かりやすく記載すること。

② 入札しようとする物品等のカタログ 1部

仕様書上で必要としている規格、機能、性能等を満たすことができるものを添付すること。

③ 価格一覧表（税抜き） 1通

物品及び諸経費の定価見積書（仕様書に準拠して品名、メーカー名、型番、数量、単位及び定価を記載した明細を作成すること。）また、メーカー標準価格が存在しない場合は、その旨を記載するとともに実売価格等を記載すること。

2 入札書提出時

① 入札書 1通

入札書を封筒に入れ「入札案件 コミュニケーション・プラットフォームに係る専用回線調達業務」を記載すること。

入札直前に、入札書の記載内容の確認を行うので、入札書を持参の際には、封筒に封をせずに持参すること。

② 委任状（代理人が入札する場合） 1通

代理人の本人確認を行うので、代理人の住所・氏名を確認できる証明書（運転免許証等）を持参すること。（写しの提出は不要）

3 再入札書時

① 入札書及び封筒の予備 1通

入札書についてはコピー等を行って再入札に備えること。

② 入札書の確認

入札直前に、入札書の記載内容の確認を行うので、入札書を持参の際には、封筒に封をせずに持参すること。